

↓ 若年性軽度認知症・高次脳機能障害デイケア
(介護保険非適用)

↓ 地域学童保育

↓ ケアマネジメントセンター

↓ 土曜日プログラム

↓ ソーシャルスキルトレーニング

↓ ペアレントトレーニング

↓ 認知症介護相談事業

まどか * 円 * えん * 縁 * えにし * 縁 * えん * 円 * まどか

「まどか」の由来。

まどかの名前の秘密は、上記のキャプションにあります。

私たちの取り扱っている『商品』は、もちろん『福祉』という目に見えないサービスです。言い換えればそれは、理念であったり、価値であったりするものを基盤とした取り組み姿勢から、自然に立ち上がってくるものとも言えます。

さらに見方を変えて、私たちは福祉を、人と人、人と人を取りまく環境や社会、社会資源などの間の『縁』を扱うことだと考えました。

『縁』は「えにし」と読みますが「えん」とも読みます。えんに「円」の漢字をあてはめ、さらに「円」を「まどか」と読み、全ての人が円く輪になって住みやすい社会を築いていくというイメージで理想を掲げました。

思い通りに事は進まないことばかりですが、道しるべとしての「まどか社会」を見失わないように、日々、戒めとしています。

広報誌「ゆめ まどか」の名前も、その気持ちの表れと受け取ってください。

おかげさまで、ゆめまどかも第20号に到達しました。

今後とも、応援よろしく願いいたします。



ちかごろのまどか 学校開設の延期

28年度ももうすぐ終了。

今年度は、いろいろなことがあり、たくさんの方々にご支援頂きました。

学童保育事業部門では、前号でもお知らせした「義務教育学校」の開設が、工事遅延で結局1年間延期ということになってしまいました。移転を見込んで現在地に引っ越したのに、「あれれっ?」という感じです。サービス内容や利用者については、今と比べてさほど影響はないですが、車での迎えを継続しなければならないのが頭の痛いところです。

29年度通常社員総会のお知らせ

平成29年5月13日 土曜日 午後 29年度通常社員総会を開催する予定です。ご多用中とは存じますが、ご参加ください。尚、後日議案書及び委任状をお送りしますので、ご欠席の方は、書面評決にご協力ください。

理事会を行いました



2月27日月曜日、午後1時より、第3回の理事会を行いました。
29年度の予算案及び事業計画について審議し、承認されました。
詳細については、通常総会後のゆめまどかにてお知らせします。

学童保育部門 別れと出会いの季節です



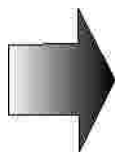
まどかにとっては、第2期生の卒業生を送り出すこととなります。
6年間見続けてきた児童はとてたくましく成長して中学生(ここでは7年生?)になります。
多少とも成長に関わったことは、とても嬉しく思います。
これからも思いやりのあるまっすぐな人に、さらに成長を続けて欲しいと思っています。
変わって新しい1年生が入ってきます。
まどかの学童は概ね20名の定員で行っています。現状でも満員なので、新しく受け入れる
と言っても、卒業生が抜けた分しか枠はありません。ですので、今度の1年生は今のところ
2名です。
新しい顔ぶれが入ると、雰囲気も変わってきます。年々リフレッシュすることは大切な事です。

まどかでは、支援の必要な児童の学童保育も行っています。
バリアフリー環境が必要のない児童には対応できます。まずはご相談ください。

若年性認知症ケア・相談事業



介護相談事業



認知症介護相談事業を行っています!!
悩みや負担感を遠慮なくお聞かせください。
専用電話 029-2228-6117



認知症サポーター養成事業にも参加しています。

地域の福祉力の向上や、ご自身のこれからの家族介護への関わりなどを目的に、受講される方が多くいらっしゃいます。
社会的な課題が顕在化してきています。かといって閉じこもっていても病気が進行しません。地域住民の理解が欠かせません。

いろいろな場面で、認知症ケアに関わっていますので、介護や社会制度など、分からないことがあれば遠慮なくお問い合わせください。

まどか土曜日プログラム&SST 今後の予定



毎回好評の土曜日プログラム。SSTやペアトレの今後の予定は下記の通りです。各プログラムとも恒例になりました。講師の先生は同じでも、毎回内容に工夫を凝らしてもらっています。

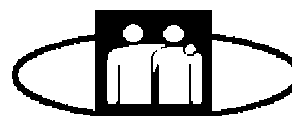
皆さん奮ってご参加ください。

気になるプログラムがあれば、お気軽にお問い合わせください。

5月13日	管理栄養士 菊池みどり講師の栄養教室
6月	作業療法士 綿引講師のプログラム
7月	作業療法士 浅井講師の初夏のスイーツ
9月	アロマインストラクター 須崎講師のプログラム
10月	作業療法士 松本講師のプログラム
SST	講師の先生と相談しながら、定期的を開催していきます。日程並びに内容については、各回個別にアナウンスしていきます。
ペアトレ	



ボランティア



まどかでは、いっしょに活動していただけるボランティアを常時募集しています。ともに地域福祉を拡げていきませんか？

遊びや学習の支援、片道5分程度で車による児童の送迎ができる方、お待ちしております。お気軽にお問い合わせください。

ケアマネジメントセンター

専用電話 090-2228-6117

介護保険サービスを利用されたい方に、ケアプラン作成及びサービス事業所との連絡調整を行います。

相談だけでもOK！ 情報提供やアドバイスだけでも、お気軽にお電話ください。制度の説明や手続き方法、ふさわしいと思われるサービスや提供事業者をご紹介します。

小学校低学年向け遊具の寄付のお願い。 一輪車・竹馬・三輪車等々

外遊び用に、小さなスペースでも遊べる一輪車や竹馬などを探しています。ボールなどは県道に出ちゃったり、田んぼに落ちてしまったりする危険があるので、あまり使えません。バドミントンはありますが、低学年はうまく遊べません。で、三輪車や一輪車、フラフープなどの安全遊具があれば寄付してください。

着払いで宅配して頂けると助かります。物置に眠っているお宝に心当たりの方は、ご連絡ください。また、高学年向けとして、XPやVISTA仕様のもので廃棄に困っているパソコンなども受け付けています。インターネットには接続しないで、単にパソコンゲーム等をするためのものです。こちら心当たりがあればご連絡ください。



まどかサポーターの継続と 年会費のご納入 のお願い



まどかのサポーター会員の方を募集しています。社会にある、福祉問題に関心がある方、活動に賛同して頂ける方は、是非仲間に加わってください。小さな地域の輪が、いずれ大きな運動につながることを確信して・・・継続が力です。

正会員・・・年一回の総会で表決権一票を持ちます・・・年会費 5千円

準会員・・・総会にて意見を申述できますが表決権は持ちません・・・年会費 3千円



(29年 2月 現在 正会員 49名 準会員 31名)



会員特典！ 茨城県の観光名所、袋田の滝の入口、目の前にある『菊池みやげ店』さんのご協力で、

会員証ご提示の方に、飲食時に特別サービス品をご提供頂けます。
飲食しない方にも、おみやげ購入時にサービス品の提供が受けられます。
奥久慈に行かれた際は、是非お立ち寄りください。



児童用図書やコミック・ボードゲーム・消耗品等のご寄付のお願い



ご家庭に眠っている、貴重な宝物を、まどかで是非活用させて下さい！

皆さんの善意で成り立っているまどか、何でも構わないので、心当たりがあったらご連絡ください。

折り紙の残り物、コミック、古い文房具などなど。

特に児童に人気なのがコミック。家庭ではあまり公然と読めないけれど、まどかなら待ち時間に読み放題。月刊誌でも単行本でも古くても構わないので、送ってください。最もR指定になるようなのはちょっと困りますが。

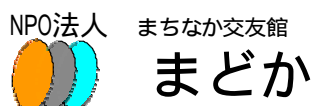
*** ゆめのあとさき ~編集後記~ ***

ようやく春が近づいて来ました。とはいえ浮かれてばかりもいられません。

次から次へと現れる目の前の課題に対処するだけで精一杯。未来に向けた展望も見失いがちです。生き馬の目も抜かれてしまうような世の中で、鷹揚に構えてばかりもいられません。焦っても良いことはありません。日本人の「いき」の精神は「誇り」の精神でもあると九鬼は言っています。いつでも、いきなははからいができる余裕を持ちたいと精進していますが、境地には程遠いです。何につけても、手を抜くことはあっても、目をそらすことがないようにして行きたいと思っています。

何よりも、身体の健康と健全な精神が第一です。皆様もご自愛ください。

文責 理事長 渡辺隆生 (つくば国際大学講師 社会福祉士)



特定非営利活動法人 まちなか交友館 まどか

〒 300-4231 茨城県つくば市北条4676-4
電話 029-867-6117 FAX 029-867-6118
ホームページ <http://www.machinakamadoca.org>
利用条件等はホームページでご確認ください